

# PROGRAMS FOR INVENTORS

Invention Development Fund  
2010

## Contents

事業概要

当社プログラムの仕組み

それぞれのプログラムの特徴

Topic Invention

Open Invention

Jazz

参加方法

発明審査プロセス

発明報奨金

よくあるご質問

IDFグローバルネットワーク

当社は優れたアイデアを持つ人と  
優れたアイデアを必要とする人を  
結ぶ架け橋になります

# Invention Development Fund

インベンション・ディベロップメント・ファンド（IDF）はアイデアに投資するファンドです。当社は世界中の発明家と提携し、イノベーションが必要な商業的および社会的に重要な分野を特定した上で、発明家はその分野で新たなアイデアを創出することを奨励し、創出されたアイデアを商業的価値のある特許に転換するための支援を提供します。そして、最終的には、それらの特許を世界各地の企業や組織に販売またはライセンス供与を行います。

IDFは、イノベーションを創出する人とイノベーションを利用できる人を結びつけます。かつては尊敬を受ける有望な職業であったとされていた発明家も、昨今ではアイデアを開発し、それを保護して事業化するために必要なコストや困難さに圧倒されています。当社は発明家がアイデアを発明に転換するために必要な支援と資金を提供し、煩雑で高コストの特許化プロセスを適切に導くとともに、発明の事業化機会を見つけます。

技術が複雑化する中、企業は競合他社に後れをとることなく、自社製品・サービスを差別化しようと奮闘していますが、当社は発明家をそうした企業と結びつけます。コスト削減に対する圧力の高まりに直面した多くの企業は、研究開発（R&D）の取り組みを補完または拡充するために、社外からイノベーションを入手することに目を向けるようになってきました。当社は、世界的なネットワークで結ばれた当社の発明パートナーの集合知能へのアクセスを提供することによって、こうした企業を支援します。

アイデアを発明に、特許を製品に転換することにより、当社は優れたアイデアを持つ人と優れたアイデアを必要とする人を結ぶ架け橋の役割を果たします。

## 事業概要



SOLUTION WAY

PROBLEM AVE

## 当社プログラムの仕組み

当社の専門家チームは、業界と技術の動向を分析し、解決できれば企業に新たなビジネス・チャンスを生み出して消費者に価値ある製品やサービスをもたらす可能性のある重要な課題を特定します。当社は、こうした課題をRFI（課題提案書）に記述します。RFIは、ビジネス上の課題や技術上の課題を記述し、それが重要であると考える理由を説明し、これまでに行われた解決への試みを概説するほか、当社が求める発明のタイプについて述べたものです。RFIはセキュリティー対策を施したWebサイトから発明家に配布され、発明家はRFIに対するさまざまな発明を提出することができます。

発明家は、RFIとは関連性のないアイデアやRFIの範囲を超えたアイデアを持っていることもあります。当社はあらゆる分野での質の高いイノベーションに関心を抱いており、そのような発明にも注目しています。それらの発明も、RFIに関連する発明と同様の手法で評価します。

各国の専門家からなる審査委員会が、複数ステップで構成される厳正な審査プロセスに従って発明を評価します。当社の投資テーマに

合致した質の高い発明が採択されて、特許の権利化プロセスに進みます。採択されなかった発明は発明家に返却されます。

当社はいくつかの方法で発明家の努力に報います。質が一定レベルを超えるすべての発明に報奨金を支払います。特許化することに採択された発明には、それ以上の資金的援助を行います。その場合は、採択された発明に基づいて質の高い特許を作り上げるため、発明家と協力して、1カ国以上で特許出願します。特許出願費用や維持管理費はすべてIDFが負担しますが、その投資金額は50,000米ドルを超える場合がほとんどです。最終的に発明家は、採択された発明のライセンス供与によって得られた利益の一部を受け取ります。

当社は、リソース、専門知識、および人脈を活かして発明家の最高のアイデアを最もふさわしいお客様に届けることができます。当社は、発明家を支援し、情報を提供し、発明活動を奨励するためのプログラム・メニューを用意して、そのアイデアが世界的に評価されるまでの道を拓きます。

## それぞれのプログラムの特徴

**当社の目的は明快です。発明家が最も得意とする「発明」に専念していただくためのプラットフォームを提供することです。発明すること以外は当社が対処します。**

当社の目的は明快です。発明家が最も得意とする「発明」に専念していただくためのプラットフォームを提供することです。発明すること以外は当社が対処します。当社は、発明家の多様なニーズや発明スタイルに応じた、3つの発明家向けプログラムを提供しています。1つはTopic Inventionで、RFIに関連したアイデアに対して発明家に資金的援助を行います。2つ目はOpen Inventionで、RFIに関連しないアイデアに対して資金的援助を行います。3つ目のJazzは、グループで共同して発明を行う発明家を支援します。

いずれのプログラムもそれぞれ独自の援助を行います。当社が発明家のアイデアを市場に投入するのに必要なコストを全額負担することは、どのプログラムを選択しても変わりありません。すなわち、当社が特許化に採択したすべての発明について、翻訳費用、特許出願費用（書類作成、出願、審査過程の手続き）、登録費用、維持管理費、マーケティング・販売経費、ライセンス活動費、契約作成費、その他の法律費用を負担します。以下の表はTopic Invention、Open Invention、Jazzプログラムそれぞれの主な特徴を示しています。

	Topic Invention	Open Invention	Jazz
発明および特許のエキスパートによる支援	●	●	●
発明報奨金 <sup>1</sup>	●	●	●
資金的援助の前払い			●
ライセンス活動に基づく利益の分配 <sup>2</sup>	●	●	●
トレーニングやイベントへの参加	●	●	●
プログラムの為の特別なトレーニングへの参加			●
個人発明家としての参加	●	●	
発明家グループとしての参加	●	●	●
既存の企業としての参加	●	●	

<sup>1</sup> 発明報奨金につきましては、10ページをご参照ください。

<sup>2</sup> 利益の分配に関する諸条件等につきましては、国内オフィスの担当者にお問い合わせください。

# Topic Invention

商業的および技術的に重要な意味を持つ課題を解決する機会を  
発明家に提供します。

皆様の卓越したアイデアが全世界の数百社に上る企業の目に触れ、  
数百万人に利用され、経済の大規模な変革と成長のきっかけになります。

## Topic Inventionプログラム

Topic Inventionプログラムは、RFIで提起した課題に対して質の高いソリューションを提案する発明家を援助するものです。当社は、このような課題に対するソリューションが、新しい製品やサービスはもとより、新たな企業や産業の創出につながることを期待しています。したがって、Topic Inventionプログラムを利用する発明家は、世界のビジネスや技術の方向性に影響を与える可能性があります。

## 得られるメリット

このプログラムでは、発明に対する資金的な援助、発明創出や特許化の支援、ライセンス活動の支援、および利益分配を行います。発明家は、質の高い発明に対する報奨金を受け取るほか、特許化することに採択された場合は1件当たり10,000米ドルのボーナスを受け取ります。その発明が利益を生んだ場合は、その利益の一部を還元します。

## 対象者

当社のRFIに取り組むことにご関心をお持ちの発明家すべての方が、このプログラムにご参加できます。適用される詳細な条件については、最寄りの当社オフィスにお問い合わせください。

# Open Invention

このプログラムは柔軟性と利便性を提供します。  
どの技術分野のアイデアであっても、  
優れた発明の発明家には多額の奨金の提供、特許化の支援、  
および利益分配を行い、そのアイデアが全世界に公開されます。

## Open Inventionプログラム

Open Inventionプログラムは、RFIとは関係のないアイデアや発明を持った発明家を支援します。通常、当社はRFIで指定した課題に重点を置きますが、それ以外の分野のアイデアや発明も歓迎します。

## 得られるメリット

Open Inventionプログラムは、技術分野に関係なくアイデアの提出を奨励します。このプログラムでは、発明に対する資金的な援助、発明創出や特許化の支援、ライセンス活動の支援、および利益分配を行います。発明家は、質の高い発明に対する報奨金を受け取るほか、特許化することに採択された場合は1件当たり10,000米ドルのボーナスを受け取ります。発明が利益を生んだ場合は、その利益の一部を還元します。

## 対象者

優れたアイデアをお持ちであれば、どなたでもこのプログラムへの参加を歓迎いたします。

# Jazz

他の発明家と共同で発明活動を行うことに関心を持つ発明家に、  
トレーニングと資金的援助を提供します。

Jazzは、多様な経歴や専門知識を持つ発明家が協力して重要な技術上の課題や  
ビジネス上の課題の解決に取り組む、領域横断的な発明活動を奨励します。

## Jazzプログラム

当社で最も優れた発明のいくつかは、発明家がグループで、時には専門分野以外でブレインストーミングを行ったセッションから生み出されました。Jazzプログラムは、グループで発明することに関心を持つ発明家に支援とトレーニングを提供します。Jazzに参加する発明家は、当社の援助の下で発明に特化した会社を設立します。IDFは、そのような会社の設立費や運営費を負担する資金的援助を行います。例えば、会社の発明会議の関連するほとんどの費用に加え、法務、会計、および会社の維持管理のための費用も負担します。

## 得られるメリット

当社は、グループの立ち上げと成功を支援する専門トレーニングを提供します。例えば、グループでの発明活動の基本を指導し、特許化のベスト・プラクティスについてトレーニングを行います。さらに、発明会議の進行役を務め、特許に値するアイデアを見極め、そのようなアイデアを記述する発明開示書（ソリューション・レポート）の作成を支援する経験豊富な弁理士を派遣します。IDFは、Jazzグループの運営費として年間総額50,000米ドルまで提供します。これは、毎年更新して受け取ることができます。TopicプログラムやOpenプログラムの参加者と同様、Jazzプログラムの参加者にも質の高い発明に対して報奨金を支払います。さらに、特許化することに採択された場合は、発明1件につき5,000米ドルをJazz企業に支払い、発明が利益を生んだ場合はその利益の一部を還元します。

## 対象者

共同で発明活動することに関心を持つ発明家グループからの申請を奨励します。ただし、既存の法人組織はこのプログラムを利用できないため、Topic Invention、Open Invention、またはInvent and Develop (I&D) などの他のIDFプログラムへの参加をご検討ください。<sup>1</sup>

<sup>1</sup> Invent and Develop (I&D) プログラムにつきましては、別紙専用パンフレットご参照ください。

# PROGRAMS FOR INVENTORS

## Invention Development Fund

### 参加方法



当社のプログラムには、所定の契約手続きを完了することで参加できます。契約締結後、当社の発明開示書に記入して最寄りの当社オフィスに送付することにより、発明をご提出していただけます。当社オフィスは関連書類をお渡しし、必要な手続きをご支援いたします。

### 発明審査プロセス

当社は3段階の審査プロセスで発明を評価してスコアを付与し、特許化する発明を決定します。

**Pre-Screen Invention Review (PIR)** は、発明を受け取ってから数日以内に国内のスペシャリストが行います。PIRは発明の完成度をチェックし、迅速なフィードバックと助言を発明家に提供するのに役立ちます。

**Single Invention Review (SIR)** は、PIRの後で社外のエキスパートが実施し、新規性や予想される製品開発期間など、いくつかの重要な判定項目について定量化して採点します。

**Multiple Invention Review (MIR)** は、最終審査段階であり、各国の技術と特許のエキスパートから構成される委員会に関わり、SIRで使用した判定項目について改めて採点します。有望な発明は特許化プロセスに進みます。発明が特許化することに採択された場合には、できるだけ強い特許を作り上げるために、エキスパートが一对一で支援します。



1. PIR ▼



2. SIR ▼

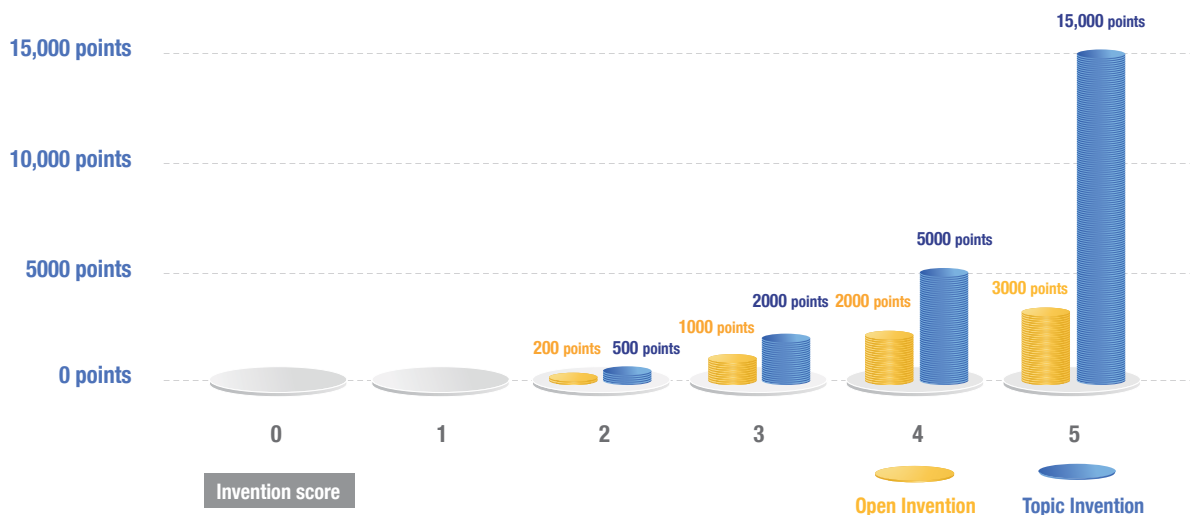


3. MIR ▼



## 発明報奨金

当社のプログラムに参加する発明家は、四半期ごとに支払われる発明報奨金を受け取ることができます。発明報奨金の額は、提出した発明の数、SIR および MIR の審査段階で発明に与えられた評価スコア、および参加したプログラムによって決まります。発明報奨金のポイントは以下の表に基づいて算定されます。



Open Invention の報奨金算定表は RFI に関連しない発明に適用され、Topic Invention の報奨金算定表は RFI に関連する発明に適用されます。例えば、Jazz プログラムから提出された RFI 関連の発明は、Topic Invention の表に基づいて報奨ポイントを受け取ります。1 ポイントは 1.00 米ドルに換算されます。<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 為替換算率は、変わる可能性があります。発明がグループや団体によって提出された場合には、追加の諸条件等が適用されます。詳しくは国内のオフィスの担当者にお問い合わせください。

## よくあるご質問

Q: 同時に複数のプログラムに参加することはできますか。

A: はい、できます。ただし、参加条件に制約がある場合を除きます。詳しくは、当社オフィスにお問い合わせください。

Q: 私はこのパンフレットを読み、いくつかのプログラムに参加したいと考えています。今後、何をすればよいのでしょうか。

A: 当社オフィスに連絡して所定の書類を受け取り、次のステップについてお尋ねください。ご連絡いただければ、あなたの個人的な目標とニーズに最も適したアプローチとプログラムをご提案いたします。

Q: IDF は世界中に多数のオフィスを展開していますが、どの国で参加するかを考慮する必要がありますか。

A: 当社のどのオフィスでも喜んで支援いたしますが、日本オフィスを選ぶことをお勧めします。そうすれば、国内で開催されるイベントを十分に活用できますし、重要なリソースをご紹介しますこともできます。

Q: このパンフレットに取り上げられていない質問をしたいのですが、どこに問い合わせればよいのでしょうか。

A: 当社のどのオフィスにお問い合わせいただいても、喜んでご質問にお答えしますが、日本オフィスにお問い合わせいただくことをお勧めします。連絡先については次のページをご覧ください。

# PROGRAMS FOR INVENTORS

Invention Development Fund



## IDFグローバルネットワーク

### Australia/New Zealand

Level 29, 2 Chifley Square  
Sydney NSW 2000  
Australia  
austnz@intven.com

### Japan

Tamachi East Wing 5F  
3-5-39 Shibaura, Minato-Ku  
Tokyo 108-0023, Japan  
japan@intven.com

### Canada

Suite 1750 - 1500 West Georgia St.  
Vancouver, BC  
Canada V6G 2Z6  
canada@intven.com

### Korea

4th Floor 683-73  
Hannam-Dong, YongSan-Gu  
Seoul 140-210, Korea  
korea@intven.com

### China

Unit 11F - 03/05 Tower 3  
China Central Place  
No.77 Jianguo Road, Chaoyang  
District, Beijing, China 100025  
china@intven.com

### Singapore

150 Beach Road  
The Gateway West, #08-05/08  
Singapore  
189720  
singapore@intven.com

### India

Unit No. 701, Raheja Paramount  
No.138 Residency Road  
Bangalore, India 560025  
india@intven.com

### USA

3150 - 139th Ave SE  
Building 4  
Bellevue, WA 98005, USA  
usa@intven.com

インテレクトチュアル・ベンチャーズ・ジャパン  
〒108-0023 東京都港区芝浦3-5-39 田町イーストウイング 5F  
TEL 03-3769-2620 FAX 03-3769-2688  
E-mail [japan@intven.com](mailto:japan@intven.com) URL <http://www.intven.jp/>

INTELLECTUAL  
VENTURES